

平成 20 年 6 月 10 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 黒田 直樹  
コード番号 1605 東証第 1 部  
問い合わせ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 宮本 修平  
電話番号 03-5448-0205

チモール海共同石油開発地域JPDA06-105 鉱区キタン油田の開発について

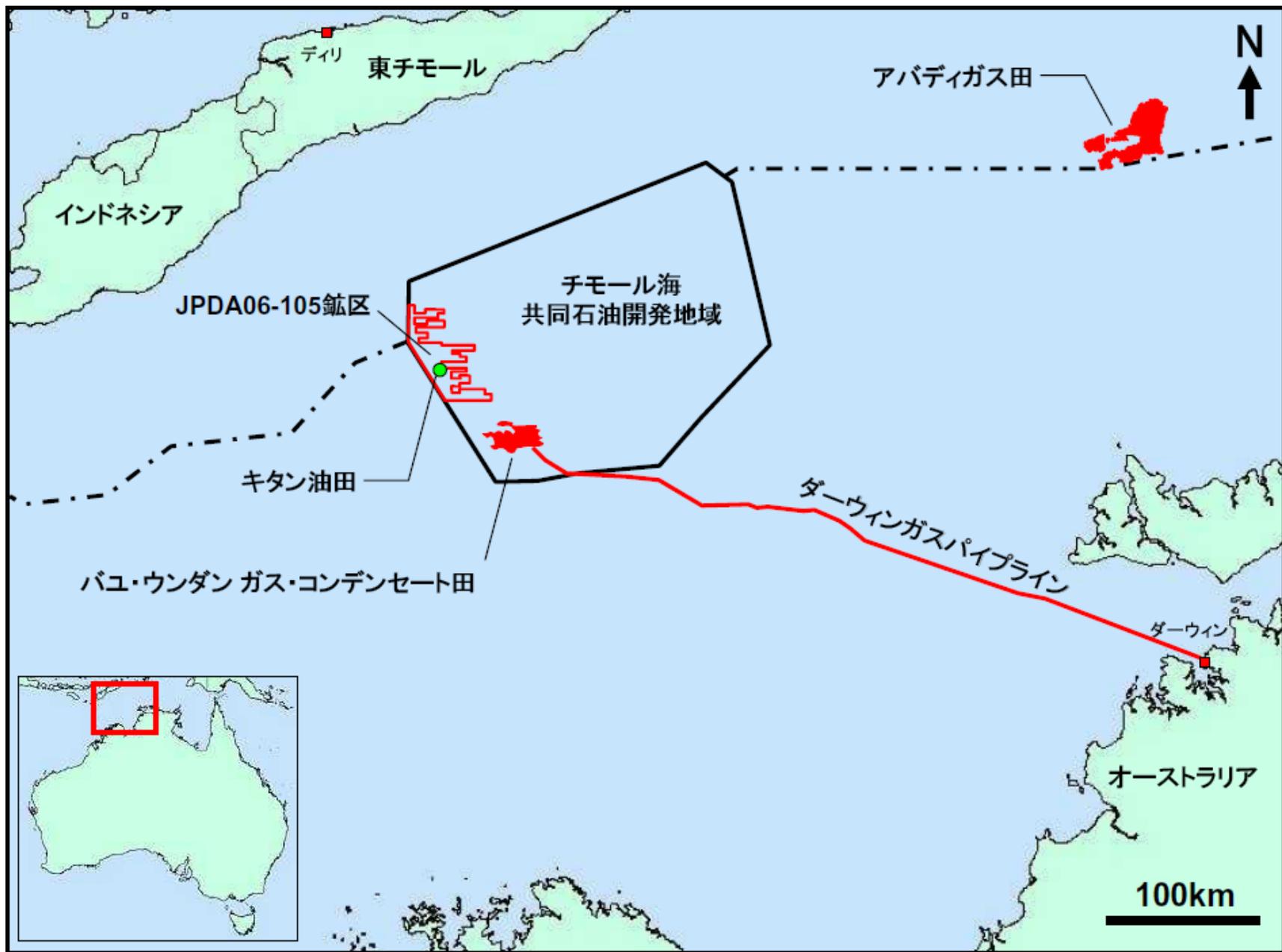
当社が子会社インペックスチモールシー株式会社を通じて参加しておりますチモール海共同石油開発地域 JPDA06-105 鉱区では、本年 3 月に試掘井キタン 1 号井で原油を発見し、引き続き掘削したキタン 2 号井でも同月、原油の賦存を確認いたしました。このため、契約の規定に基づき、チモール海共同石油開発地域の当局に対し、キタン油田が商業開発できる規模の油田である旨の商業発見宣言をおこない、今般当局から開発対象油田（開発エリア）として承認されましたので、お知らせいたします。

本鉱区の権益保有者は、35%の参加権益を保有するインペックスチモールシー(株)のほか、オペレーターで 40%の参加権益を保有するイタリアの ENI および 25%の参加権益を保有するカナダのタリスマン・エナジー (Talisman Energy)、それぞれのオーストラリア現地法人です。キタン油田は、オーストラリアの海岸線から約 500km、東チモールの海岸線から約 170km にあります。

本鉱区の権益を保有する上記 3 社は、キタン油田の開発の検討を進め、今後 12 ヶ月以内に同当局に開発計画の提出をいたします。

当社グループは、チモール海共同石油開発地域において、上記の JPDA06-105 鉱区に加えて、LNG・LPG・コンデンセートの生産プロジェクトのバユ・ウンダンプロジェクト（上流事業および天然ガス輸送・液化事業）に 11.27%の権益を保有しており、また、JPDA03-12 鉱区において、1998 年から 2007 年までエラン、カカトゥア、カカトゥアノースの各油田で原油の生産を実施しておりました。当社グループは、これらチモール海共同石油開発地域での事業のみならず、チモール海および周辺地域での原油・天然ガスの探鉱開発を更に進めてまいります。

以上



キタン油田位置図